



プラチナ需要 今後も成長

プラチナを使うハイブリッド車、
レンジエクステンダー式
電気自動車は自動車のPGM
需要を支える

自動車の浄化触媒装置は、テクノロジー大手のジョンソン・マッセイ社が50年前にエンジン車の有害な排気ガスを軽減するために開発したもののだが、今日ではこの技術のおかげで、毎分40トンもの有害物質が大気中に排出されずに済んでいる。この技術で触媒として使われているのがプラチナ、パラジウム、ロジウムなどのPGMだ。

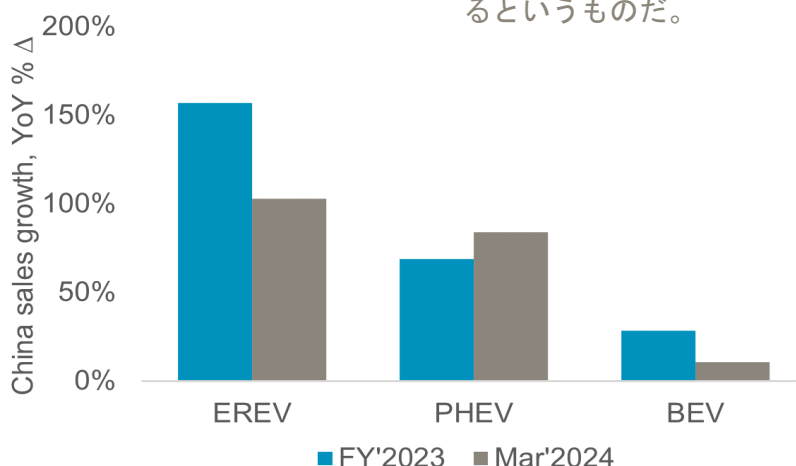
自動車のプラチナ需要は、プラチナ需要全体の4割を占める最大の分野で、2023年は前年比で16%増えて99.9トンとなり、今年も昨年ほどではないが、2%増えて101.7トンになる見込みだ。

自動車のプラチナ需要は、バッテリー電気自動車 (BEV) のマーケットシェアが増え、

エンジン車の生産が減っているにも関わらず伸びている。この需要成長の背景には、排ガス規制の厳格化、ハイブリッド車の増加、ガソリン車の自動車触媒でパラジウムの代替として使われるプラチナが増えていることなどがある。

しかし、PGM に対する投資家センチメントは、自動車メーカーが炭素排出量の軽減目標を達成するために電動化を進め、エンジン車は減少の一途、それに伴うPGM需要は減るのみという不安感に影響されている。

WPIC が行った最近の研究によれば、このような懸念は誇張されすぎており、減産傾向にあるエンジン車のPGM需要は減るにしても徐々に減り、今後5年間の減少幅はわずかになるというものだ。



PGMを使う EREV は急速に伸びている 出典: 中国経済観察新聞、WPIC リサーチ

爆発的に増えた BEV の伸び率は鈍化し、今ではプラチナを触媒装置に使うハイブリッド車とレンジエクステンダー式電気自動車(EREV)の方が大きく伸びている。そしてこれが自動車の PGM 需要が、今後も長期にわたって減らないと予測できる背景となっている。

レンジエクステンダー

EREV とは、BEV でありながらも、バッテリーの充電用として小型エンジンを搭載し、バッテリー残量が少なくなるとエンジン走行に切り替わるプラグインハイブリッド車とは異なる。EREV は、BEV の航続距離と充電の問題が解消できるとして中国で最も急激に売り上げが伸びている新エネルギー車で、今年は既に100万台を超えるとされている。

中国以外の地域でも EREV モデルは増えており、米国ではトラックとバンのメーカー Ram が来年、レンジエクステンダーのトラック、2025 Ram 1500 Ramchargerを発売する予定だ。

2025 Ram 1500 Ramcharger モデルは、BEV で V6 エンジンを搭載し、合わせて 690 マイル（約 1110キロ）という航続距離と、積載量区分クラス最大量を誇る。

また、ロンドン市内を走る有名なロンドンタクシーの3分の1以上は既に EREV で、LEVC の TX モデルは最も多く走っているブラックキャブモデルだ。レンジエクステンダーで伸びる航続距離は 254マイル（約400キロ）で、バッテリー単体だと 60 マイル（約96キロ）にしかならない弱点をカバーできる。TX モデルは2018年から導入されており、これまでに累積でロンドン市内を 3億マイル（約49億キロ）走り、10万 9000トンの排気ガスが大気中に排出されるのを防いだことになる。

Contacts:

Vicki Barker, Investor Communications, vbarker@platinuminvestment.com

Edward Sterck, Research, esterck@platinuminvestment.com

Brendan Clifford, Institutional Distribution, bclifford@platinuminvestment.com

WPIC Japan Japan@platinuminvestment.com

Ziyang ZENG (Sophia), CFA

APAC Lead, Product Partnership, szeng@platinuminvestment.com



免責条項: © 2024 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び 略称WPIC は、World Platinum Investment Council Limitedの登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複製、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイト参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。